

# 地域経済動向レポート

調査時期	2025年10月			対象期間	2025年7月～9月	
対象事業所	小規模事業者対象 ①振興モニター 173件 (うち回答83件) ②市内金融機関取引先19件 (うち回答18件)					
全産業合計	101 件 ※全調査対象192件 中回答101件 = 回収率52.6%					
回答業種内訳	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	その他
(小規模回答件数)	17	30	3	14	30	7
付帯調査	【付帯調査】なし					

## 【全体の動向】

市内小規模の**売上DI**は（前回2.9→今回9.9）とプラス幅が拡大し、先行きはプラス幅減少の見通し。

中小機構実施の全国小規模の業況判断DIは（前回△18.0→今回△18.4）とほぼ横ばい、

先行きはマイナス幅縮小の見通し。

東海財務局が実施する東海地区（愛知、岐阜、三重、静岡）中小企業の業況判断では（前回△10.0

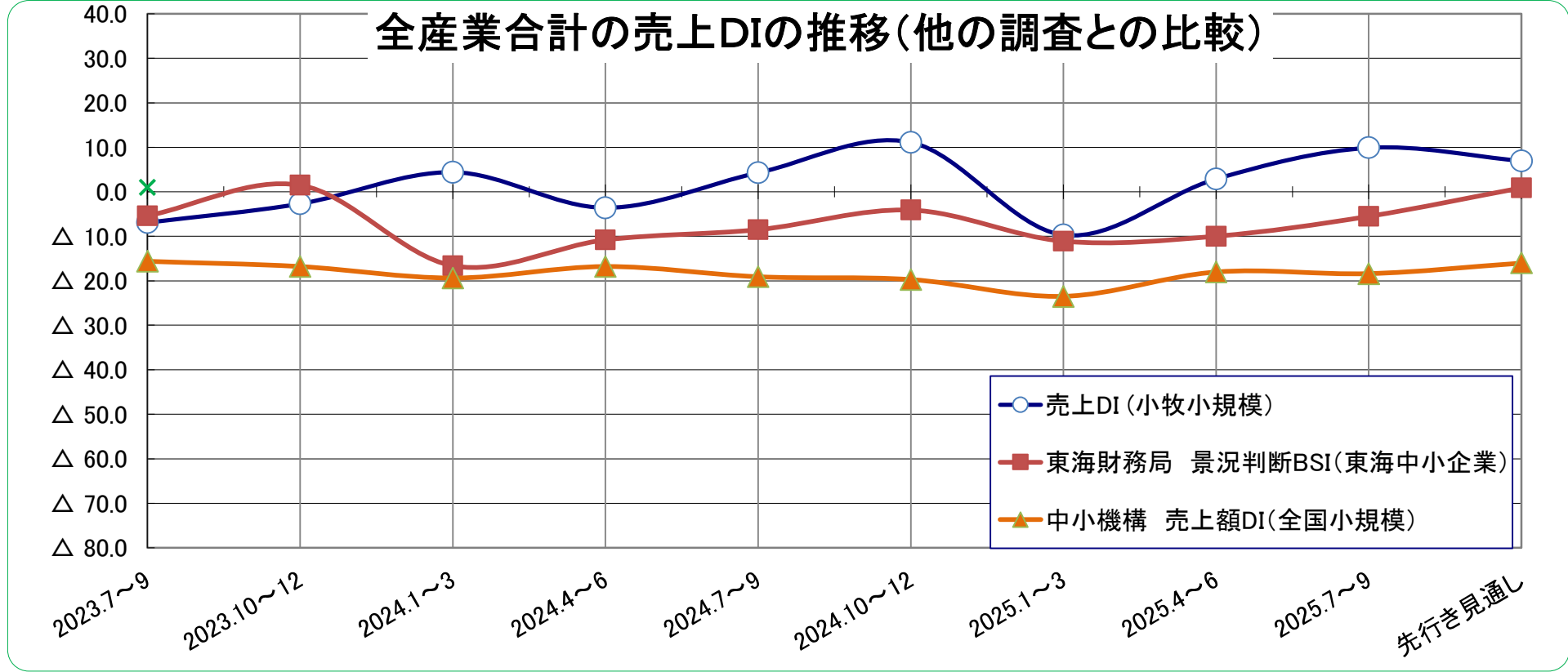
→今回△5.5）、先行きは好転の見通しで、全国・東海地方で比較すると

市内小規模はほぼ横ばい。

※DI = （増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）

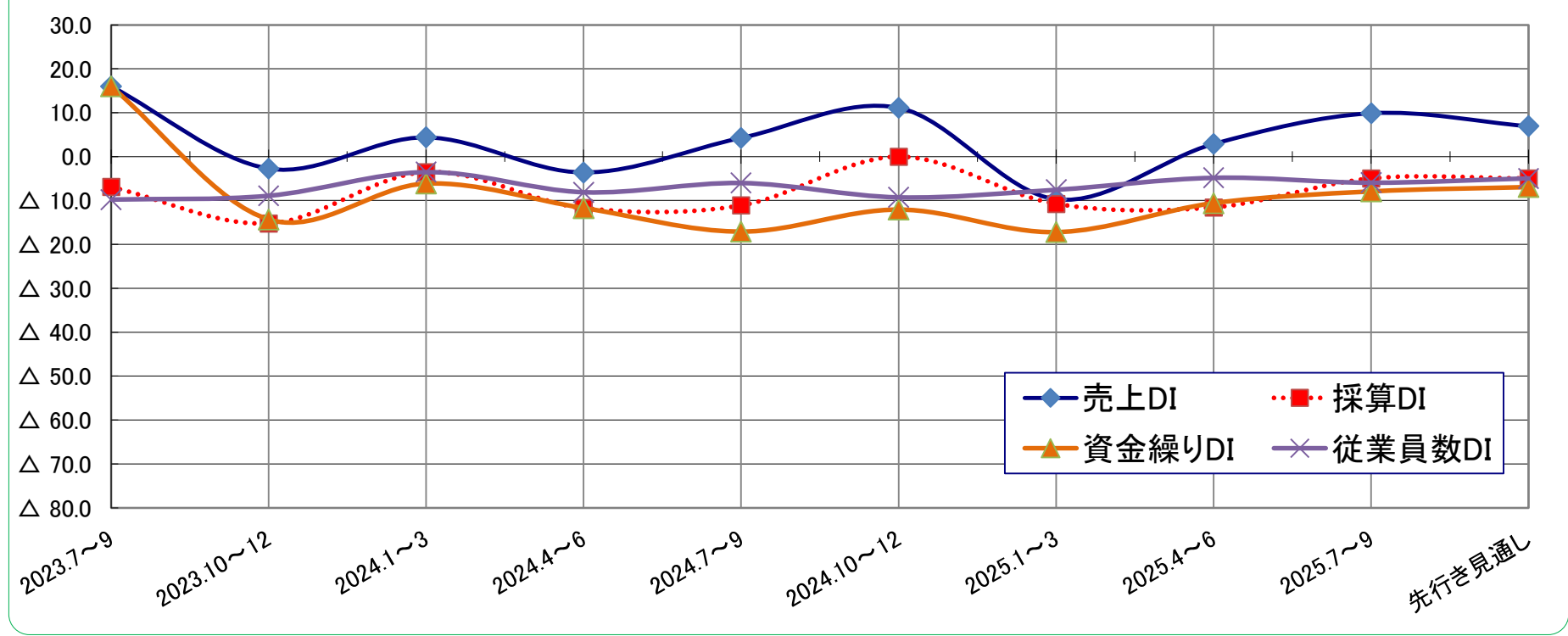
## 【全産業合計の売上D I～従業員D Iの動向／指標別】

- ①売上D Iは2025年4～6月の調査よりプラス幅拡大（前回2.9→今回9.9）したが、先行きはプラス幅縮小の見通し。
- ②採算D Iはマイナス幅が縮小（前回△11.5→今回△5.0）し、先行きは横ばいの見通し。
- ③資金繰りD Iはマイナス幅が縮小（前回△10.6→今回△7.9）し、先行きはさらにマイナス幅縮小の見通し。
- ④従業員D Iは、不足感はマイナス幅が拡大（前回△4.8→今回△5.9）し、先行きは再びマイナス幅縮小の見通し。



調査実施月	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	2025.7	2025.10	
調査期間	2023.7~9	2023.10~12	2024.1~3	2024.4~6	2024.7~9	2024.10~12	2025.1~3	2025.4~6	2025.7~9	先行き見通し
売上DI (小牧小規模)	△ 6.9	△ 2.7	4.4	△ 3.6	4.3	11.1	△ 9.7	2.9	9.9	6.9
中小機構 売上額DI (全国小規模)	△ 15.6	△ 16.8	△ 19.4	△ 16.8	△ 19.1	△ 19.7	△ 23.5	△ 18.0	△ 18.4	△ 16.0
東海財務局 景況判断BSI (東海中小企業)	△ 5.4	1.5	△ 16.6	△ 10.8	△ 8.5	△ 4.1	△ 11.1	△ 10.0	△ 5.5	0.9

全産業合計の売上DI～従業員DIの推移(小規模)



●全DIの推移

調査実施月	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	2025.7	2025.10	
調査期間	2023.7~9	2023.10~12	2024.1~3	2024.4~6	2024.7~9	2024.10~12	2025.1~3	2025.4~6	2025.7~9	先行き見通し
売上DI	16.0	△ 2.7	4.4	△ 3.6	4.3	11.1	△ 9.7	2.9	9.9	6.9
採算DI	△ 6.9	△ 15.2	△ 3.5	△ 11.7	△ 11.1	0.0	△ 10.8	△ 11.5	△ 5.0	△ 5.0
資金繰りDI	16.0	△ 14.3	△ 6.1	△ 11.7	△ 17.1	△ 12.0	△ 17.2	△ 10.6	△ 7.9	△ 6.9
従業員数DI	△ 9.8	△ 8.9	△ 3.5	△ 8.1	△ 6.0	△ 9.3	△ 7.5	△ 4.8	△ 5.9	△ 5.0

●売上DIの推移

調査実施月	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	2025.7	2025.10	
調査期間	2023.7～9	2023.10～12	2024.1～3	2024.4～6	2024.7～9	2024.10～12	2025.1～3	2025.4～6	2025.7～9	先行き見通し
全産業	16.0	△ 2.7	4.4	△ 3.6	4.3	11.1	△ 9.7	2.9	9.9	6.9
建設業	0.0	20.0	0.0	0.0	15.0	17.7	17.7	△ 5.0	23.5	11.8
製造業	△ 6.7	△ 8.8	16.7	△ 3.2	8.6	8.6	△ 31.8	9.7	0.0	△ 23.3
卸売業	△ 33.3	△ 33.3	0.0	△ 100.0	△ 40.0	△ 33.3	△ 50.0	0.0	△ 33.3	66.7
小売業	△ 23.5	△ 33.3	0.0	△ 25.0	△ 23.5	△ 21.4	△ 15.4	7.7	14.3	28.6
サービス業	14.3	20.6	3.2	14.3	17.7	43.3	3.3	△ 3.5	16.7	20.0
その他	△ 57.1	△ 37.5	△ 14.3	△ 16.7	△ 16.7	25.0	△ 28.6	16.7	0.0	0.0

【POINT】売上DIは、卸で悪化したが、先行きは大幅に好転の見通し。製造業は悪化した上、先行きも悪化傾向の見通し。

●採算DIの推移

調査実施月	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	2025.7	2025.10	
調査期間	2023.7～9	2023.10～12	2024.1～3	2024.4～6	2024.7～9	2024.10～12	2025.1～3	2025.4～6	2025.7～9	先行き見通し
全産業	△ 6.9	△ 15.2	△ 3.5	△ 11.7	△ 11.1	0.0	△ 10.8	△ 11.5	△ 5.0	△ 5.0
建設業	△ 11.8	△ 6.7	△ 8.7	△ 20.0	△ 15.0	0.0	11.8	△ 30.0	△ 5.9	△ 5.9
製造業	△ 3.3	△ 20.6	16.7	△ 3.2	2.9	2.9	△ 40.9	△ 3.2	△ 6.7	△ 26.7
卸売業	△ 33.3	△ 33.3	△ 20.0	△ 66.7	△ 40.0	△ 33.3	△ 50.0	△ 40.0	△ 33.3	33.3
小売業	△ 23.5	△ 13.3	△ 16.7	△ 18.8	△ 23.5	△ 28.6	0.0	0.0	7.1	△ 7.1
サービス業	14.3	△ 5.9	△ 3.2	△ 2.9	△ 8.8	16.7	3.3	△ 13.8	△ 6.7	16.7
その他	△ 42.9	△ 37.5	△ 28.6	△ 33.3	△ 33.3	12.5	△ 28.6	16.7	0.0	△ 14.3

【POINT】採算DIは、卸ではマイナス幅が縮小し、先行きは大幅に好転となる見通し。その他業種では悪化した上、先行きも悪化の見通し。

●資金繰りDIの推移（小規模）

調査実施月	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	2025.7	2025.10	
調査期間	2023.7～9	2023.10～12	2024.1～3	2024.4～6	2024.7～9	2024.10～12	2025.1～3	2025.4～6	2025.7～9	先行き見通し
全産業	16.0	△ 14.3	△ 6.1	△ 11.7	△ 17.1	△ 12.0	△ 17.2	△ 10.6	△ 7.9	△ 6.9
建設業	△ 5.9	△ 6.7	0.0	△ 15.0	△ 20.0	△ 17.7	△ 11.8	△ 20.0	0.0	5.9
製造業	△ 3.3	△ 20.6	△ 3.3	△ 16.1	△ 14.3	△ 14.3	△ 27.3	△ 6.5	△ 20.0	△ 20.0
卸売業	△ 33.3	△ 16.7	0.0	△ 33.3	△ 20.0	△ 33.3	△ 25.0	0.0	0.0	0.0
小売業	△ 23.5	△ 20.0	△ 11.1	0.0	△ 29.4	△ 28.6	△ 7.7	0.0	△ 14.3	△ 14.3
サービス業	10.7	△ 8.8	△ 3.2	△ 5.7	△ 8.8	△ 3.3	△ 13.3	△ 17.2	6.7	3.3
その他	△ 14.3	△ 12.5	△ 42.9	△ 33.3	△ 33.3	0.0	△ 28.6	0.0	△ 28.6	△ 14.3

【POINT】資金繰りDIは、好転した建設・サービスと悪化した製造・小売・その他業種で明暗がはっきりと分かれた。先行きは建設・その他業種で改善の傾向。

●従業員DIの推移（小規模）

調査実施月	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	2025.7	2025.10	
調査期間	2023.7～9	2023.10～12	2024.1～3	2024.4～6	2024.7～9	2024.10～12	2025.1～3	2025.4～6	2025.7～9	先行き見通し
全産業	△ 9.8	△ 8.9	△ 3.5	△ 8.1	△ 6.0	△ 9.3	△ 7.5	△ 4.8	△ 5.9	△ 5.0
建設業	△ 23.5	△ 20.0	△ 4.3	△ 15.0	△ 15.0	△ 5.9	△ 11.8	0.0	△ 11.8	△ 11.8
製造業	△ 10.0	△ 8.8	0.0	△ 9.7	0.0	0.0	△ 9.1	△ 9.7	△ 10.0	△ 6.7
卸売業	0.0	△ 16.7	0.0	0.0	△ 20.0	△ 16.7	△ 25.0	0.0	0.0	0.0
小売業	0.0	0.0	△ 11.1	△ 12.5	△ 5.9	△ 21.4	△ 7.7	△ 7.7	0.0	0.0
サービス業	△ 10.7	△ 5.9	△ 3.2	△ 2.9	△ 2.9	△ 6.7	△ 6.7	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	△ 12.5	0.0	0.0	△ 16.7	0.0	14.3	△ 16.7	△ 14.3	△ 14.3

【POINT】従業員DIは、建設では大きく不足し、小売りでは過剰となった。先行きでは製造業で過剰となる傾向。

業況感と業界として当面している問題等に関する声

業種		内容
建設	現状	従業員がいなくなり、売上が減少している。従業員の雇用に努めているが、成果が出ない。 / 造園業
	先行き	販売先のC C N e tの受注が増加。（新担当者との関係性・連絡がスムーズになったことが要因。） / 通信工事業
製造	現状	原材料値上げ、雇用値上げで生産しても利益につなぐににくい。 / 洋菓子製造
	先行き	最低賃金が上がっているが、従業員のレベルは下がっている。協力会社のコストも上がっているが、元請けは思うように請求ができないジレンマ / 制御盤製造販売、ケーブルコネクタの加工組立
卸売	現状	設備投資意欲が政策の動向に影響され控えられているため。そのあおりを受けている。 / 家庭用・工業用ミシン縫製関係機器・部品卸
	先行き	冬季にかけてガス発注の増加が見込まれるため。 / L Pガス小売業
小売	現状	猛暑によりエアコン等冷房器具の販売・修理が好調となったため。 / 家庭電化品の販売・修理
	先行き	受注残減及び契約（注文）減少が続くそう。 / 工作機械の設計・構想・販売
サービス	現状	コンサルタントについていただき、集客のアドバイスの指摘。行動実践した為。 / キッチンカー（たこやき）
	先行き	新規事業を検討しており、売上拡大を期待。 / 接骨・マッサージ・鍼灸
その他	現状	建築コストの増大が影響していると思われます。 / 不動産仲介業
	先行き	求人をかけてもなかなか人材が入ってこない。 / 一般貨物自動車運送事業

## 小規模の売上(回答割合)

■ 増加 ■ 不変 ■ 減少



## 小規模の採算(回答割合)

■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

